

2024年度 前期公開講座科目

公開講座名(本学科目名称)		担当講師		授業形態	開講期	曜日	時限	授業内容
憲法	(憲法)	ルーテル学院大学名誉教授	金子 和夫	全 面 対 面 授 業	前期	火	2	憲法の内容について、基本的人権を中心に、新聞などの資料で理解を深めながら、憲法を生活に身近なものとしてわかりやすく説明します。
地域福祉の考え方と発展過程及び地域福祉の主体	(地域福祉論Ⅰ)	ルーテル学院大学名誉教授	市川 一宏		前期	火	4	孤立や貧困等、地域における生活問題は深刻化しています。本授業では「地域福祉」の基本的考え方や、発展過程、これからの地域福祉実践の原理、住民・ボランティア・NPO・社会福祉法人・行政・社協の役割について学び、あるべき社会を描きます。
社会福祉と国際協力	(社会福祉と国際協力)	ルーテル学院大学教授	原島 博		前期	火	4	開発論の変遷を踏まえて、今日の国際社会における発展途上国の社会開発課題に対する国際協力のあり方について事例を通して理解を深めます。
健康・医療心理学	(健康・医療心理学)	ルーテル学院大学教授	田副 真美		前期	水	3	保健医療関連分野における身体的疾患と精神障害の予防や健康の維持・増進、その治療やリハビリテーションの理論や実践について学びます。また、災害時に必要な心理に関する支援についても学びます。実際の現場で心理的支援をしている医師や心理職の講義も予定しています。
社会保障の基礎と労災保険・雇用保険	(社会保障論Ⅰ)	ルーテル学院大学名誉教授	金子 和夫		前期	水	4	少子高齢社会の現状やそのための財源を理解するとともに、労災保険、雇用保険、児童手当などについて学びます。
ソーシャルワークの基盤	(ソーシャルワーク論Ⅰ)	ルーテル学院大学教授	福島 喜代子		前期	木	2	人々の生活課題(Life Challenge)に取り組み、ウェルビーイングを高めるために、人々やシステムに働きかけるソーシャルワークの基礎について学びます。
交流分析	(交流分析)	ルーテル学院大学教授	田副 真美		前期	木	4	交流分析は、米国の精神医学者エリック・バーン(Berne, E.)によって創始されたパーソナリティ理論であり、人間の成長と変化を目指す心理療法理論です。本講座では、交流分析の概要を学び、ワークを通して自己理解を深めるとともに、対人援助の現場や日常生活への活用について学びます。
食といのちと環境	(食といのちと環境)	ルーテル学院大学准教授	上村 敏文		前期	木	5	食糧自給率の低下に伴う農業環境を軸として国内外で起こっている様々な課題を紹介しつつ、実際にどのようなことが具体的に出来るかを実践的に考察していきます。同時に環境問題といのちの尊厳についても学んでいきます。
臨床心理学概論	(臨床心理学概論)	ルーテル学院大学教授	植松 晃子		前期	金	4	現在の臨床心理学の基礎となる理論を学びます。「精神分析」、「行動主義」、「人間性心理学(来談者中心療法)」、「システムズ理論」について理解を深めます。毎年、1年生が主に履修している臨床心理学の入門講座です。